

## 【目次】

第1章 序論.....	1
1.1 研究の背景.....	1
1.2 研究の目的.....	1
1.3 既存の研究における課題.....	2
1.3.1 必要と考えられる議論.....	2
1.3.2 定量的議論における課題.....	2
1.3.3 長期的・広域的な視点からの議論における課題.....	3
1.3.4 都市間交通の特徴を考慮した議論における課題.....	4
1.4 研究の構成と内容.....	5
1.4.1 本研究の特徴.....	5
1.4.2 研究の構成.....	6
1.4.3 各章の分析内容.....	6
1.5 結語.....	8
【補注】.....	8
【第1章 参考文献】.....	9
第2章 交通整備政策の歴史的変遷とその特徴.....	11
2.1 概説.....	11
2.2 我が国の交通と国土の整備政策の変遷.....	11
2.2.1 近代交通以前.....	11
2.2.2 明治期の政策.....	11
2.2.3 大正期の政策.....	13
2.2.4 昭和期の戦前～戦時の政策.....	13
2.2.5 戦後復興期～高度成長期～オイルショックまでの政策.....	14
2.2.6 オイルショック以後の低成長期の政策.....	16
2.3 交通モード別の整備制度の歴史的背景と課題.....	17
2.3.1 鉄道網整備に関する政策・制度.....	17
2.3.2 道路網整備に関する政策・制度.....	20
2.3.3 港湾整備に関する政策・制度.....	21
2.3.4 空港整備に関する政策.....	23
2.4 我が国の国土と交通網整備に関する政策の特徴と本研究での考察視点.....	24
2.4.1 国土と交通網整備に関する政策の特徴.....	24
2.4.2 政策の特徴の相互関係と本研究の分析視点.....	25
2.5 結語.....	29
【第2章 参考文献】.....	30

第3章 都市間交通における所要時間の変遷.....	31
3.1 概説.....	31
3.2 都市間の空間的抵抗を表す所要時間指標.....	32
3.2.1 従来 of 所要時間指標.....	32
3.2.2 「所要時間」の用途とその問題.....	33
3.2.3 都市間の所要時間を表す方法.....	34
3.2.4 「滞在可能時間」の考え方.....	34
3.2.5 「期待所要時間」の考え方.....	36
3.2.6 「最短所要時間」の考え方.....	37
3.3 所要時間指標の特徴と表現力の考察.....	37
3.3.1 所要時間指標の特徴.....	37
3.3.2 指標算出条件変更時の影響.....	38
3.3.3 府県間旅客流動に関する所要時間指標の表現力の検証.....	39
3.3.4 国際交通における空港選択モデルによる検証.....	42
3.3.5 海外出国者数との相関分析による検証.....	43
3.4 歴史的変遷の分析条件.....	44
3.4.1 分析対象地域.....	44
3.4.2 分析対象年次と交通網の概要.....	44
3.4.3 所要時間指標の計算方法と計算条件.....	46
3.4.4 分析の対象と条件.....	47
3.5 明治期以降の都市間交通における所要時間の変遷.....	48
3.5.1 分析の概要.....	48
3.5.2 滞在可能時間の変遷.....	48
3.5.3 期待所要時間の変遷.....	50
3.5.4 最短所要時間の変遷.....	51
3.5.5 最短所要時間と期待所要時間を組み合わせた分析.....	53
3.6 結語.....	54
【第3章 参考文献】.....	56
第4章 都市間交通網整備が地域の相対的位置関係に与えた影響.....	57
4.1 概説.....	57
4.2 地域間交流可能性の算出方法.....	58
4.2.1 国土構造の分析方法としての交流可能性指標.....	58
4.2.2 交流可能性指標の算出方法.....	59
4.2.3 パラメータの設定について.....	59
4.3 明治期以降の地域間交流可能性の変遷.....	60
4.3.1 鉄道網整備期の交流可能性の変化.....	60

4.3.2	鉄道網整備完了期の交流可能性の変化.....	63
4.3.3	高速交通網整備期の交流可能性の変化.....	64
4.3.4	我が国の地域間交流可能性の変遷の特徴.....	67
4.3.5	地域発展に与える影響の考察.....	69
4.4	交流可能性から見た地域間の結びつき構造の変遷.....	69
4.4.1	地域間の結びつき構造の分析方法.....	69
4.4.2	鉄道網整備期の構造.....	69
4.4.3	鉄道網整備完了期の構造.....	70
4.4.4	高速交通網整備期の構造.....	71
4.4.5	地域間の結びつき構造の変遷の考察.....	71
4.5	結語.....	72
	【第4章 参考文献】.....	73
第5章	交通施設整備が市町村人口の長期的動向に与えた影響.....	75
5.1	概説.....	75
5.2	市町村人口の長期的動向の分析方法.....	76
5.2.1	分析の視点.....	76
5.2.2	分析手順.....	76
5.2.3	調査に用いたデータ.....	77
5.3	鉄道整備と市町村人口の動向.....	78
5.3.1	鉄道整備の有無と市町村人口の動向.....	78
5.3.2	市町村の鉄道整備時期及び人口規模が市町村人口動向に与える影響.....	81
5.3.3	同一整備時期の市町村における人口規模が人口動向に与える影響.....	84
5.3.4	同一人口規模の市町村における整備時期が人口動向に与える影響.....	87
5.4	市町村人口の長期的変遷の具体的事例.....	90
5.4.1	人口シェア減少市町村に関する分析.....	90
5.4.2	個別市町村の具体的事例.....	90
5.5	近年における高速道路整備が市町村の人口動向に与えた影響.....	94
5.6	結語.....	95
	【第5章 参考文献】.....	96
第6章	都市間交通網整備が地域に与えた影響.....	97
6.1	概説.....	97
6.2	都市間交通による交流可能性の変遷と都道府県人口の推移.....	98
6.2.1	分析方法.....	98
6.2.2	都道府県人口の推移.....	98
6.2.3	結果の考察.....	99

---

6.3	都市間交通網整備以外の要因の考察.....	99
6.3.1	地域の人口集積.....	99
6.3.2	工業地域の整備.....	100
6.4	広域的な圏域の形成と地域の変化.....	100
6.4.1	地域間の結びつきの長期的変化.....	100
6.4.2	地域変化の分析の考え方.....	101
6.4.3	地域を表す指標と分析対象年次.....	102
6.4.4	指標バランス変化に基づく地域分類.....	102
6.4.5	分析結果の考察.....	103
6.5	交流可能性と地域変化の関係に関する分析.....	104
6.5.1	地域変化の特徴.....	104
6.5.2	地域指標の集積の特徴.....	105
6.5.3	地域指標の集積の変化方向.....	105
6.6	交通網整備が国土構造に与える影響の考察.....	106
6.7	結語.....	106
	【第6章 参考文献】.....	108
第7章	交通整備政策とその長期的効果についての考察.....	109
7.1	概説.....	109
7.2	交通整備政策が国土に与えた長期的効果の考察.....	109
7.2.1	明治期の政策に関する効果の考察.....	109
7.2.2	大正期の政策に関する効果の考察.....	113
7.2.3	昭和戦前～戦時の政策に関する効果の考察.....	115
7.2.4	昭和戦後復興期～高度成長期 ～オイルショックまでの政策に関する効果の考察.....	117
7.2.5	オイルショック以後の低成長期の政策に関する効果の考察.....	121
7.3	政策の長期的効果についてのまとめ.....	124
7.3.1	政策の達成状況.....	124
7.3.2	政策サイクルに関する考察.....	124
7.4	結語.....	125
第8章	結論.....	129